



令和2年5月21日

各 位

会社名 栗林商船株式会社
代表者名 代表取締役社長 栗林 宏吉
(コード番号 9171 東証第2部)
問合せ先 常務取締役総務部長 小柳 圭治
(TEL 03-5203-7981)

剰余金の配当(期末配当)に関するお知らせ

当社は、令和2年5月21日開催の取締役会において、下記のとおり令和2年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件は、令和2年6月26日に開催予定の第147回定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 令和2年3月期の期末配当の内訳

	決定額	直近予想 (令和元年5月10日公表)	前期実績 (平成31年3月期)
基準日	令和2年3月31日	同左	平成31年3月31日
1株当たり配当金	6円00銭	同左	12円00銭 (普通配当6円00銭) (記念配当6円00銭)
配当金総額	75百万円	—	151百万円
効力発生日	令和2年6月29日	—	令和元年6月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は、中期展望に立って企業価値の一層の向上に努めることにより、安定した株主配当を継続することと、加えて各期ごとの業績を勘案して配当することを基本方針としております。

令和2年3月期の期末配当金につきましては、1株当たり6円となる予定です。

(ご参考) 1株当たり年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	0円00銭	6円00銭	6円00銭
前期実績	0円00銭	12円00銭 (普通配当6円00銭) (記念配当6円00銭)	12円00銭 (普通配当6円00銭) (記念配当6円00銭)

以上